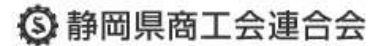


# News Release



県下商工会と一体となり  
小規模企業の支援を行っています

## 【平成 30 年 8 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび平成 30 年 8 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

### 1 調査概要

- (1) 調査時点 平成 30 年 8 月 31 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

### 2 概要（トピックス）

#### 【連日の猛暑や台風が業務稼働に影響】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-9.4（前月-7.1、前年同月-10.6）で、前月比 2.3pt の悪化となった。製造業、建設業では、一部需要の増加が見られるものの、慢性的な人手不足に加え、猛暑・台風による販売面、生産面への影響が大きく、業況を押し下げた。

#### 【製造業】

業況は-5.2（前月 2.0、前年同月 0.0）と前月に比べ 7.2pt 悪化した。新車販売の好調による受注増や夜間・休日稼働を行う事業所もあったが、仕入単価の上昇が足かせになっている声が各地であった。また、食品関係では天候不順による原材料価格の高騰から採算が悪化したとの声も聞かれた。

#### 【建設業】

業況は 0.0（前月 0.0、前年同月-8.1）と前月と比べ変化はなかった。住宅関係や災害復旧工事の需要が増加する中、慢性的な人手不足に加え、連日の猛暑を受け、作業員の健康に配慮した施工が必要であり、工期遅れが発生する等の課題が生じた。

#### 【小売業】

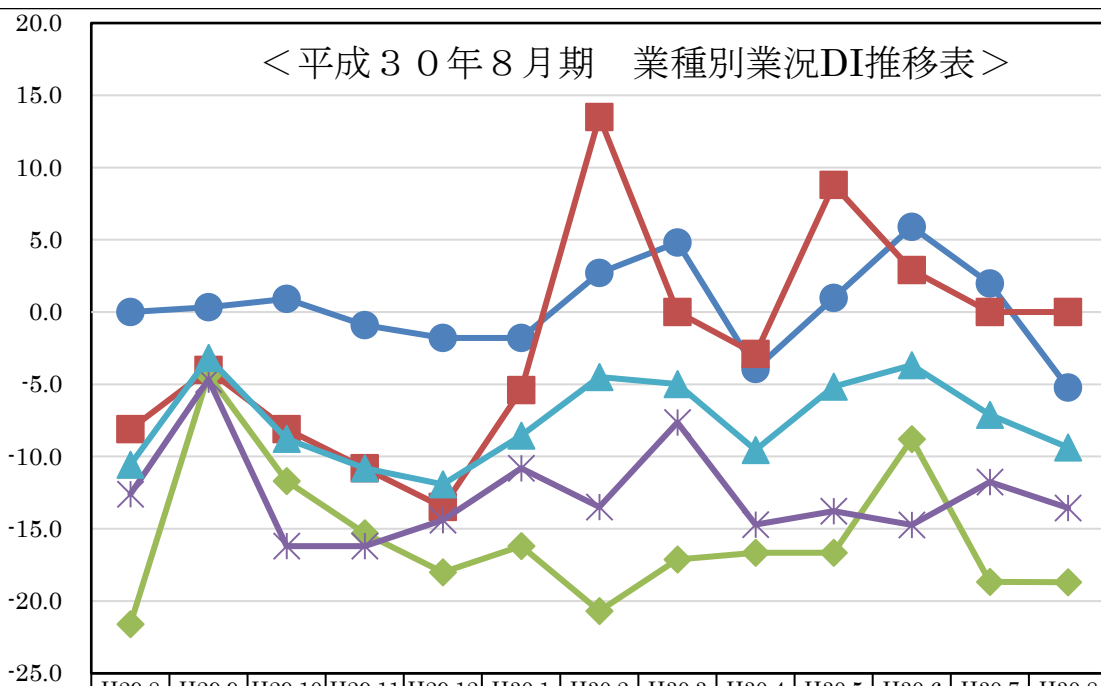
業況は-18.7（前月-18.7、前年同月-21.6）と前月と比べ変化はなかった。前月に続き、エアコン需要は好調であったものの、猛暑の影響による生鮮品の販売価格の高騰、台風等の影響による来店客数の減少から業況は改善されなかった。

#### 【サービス業】

業況は-13.6（前月-11.8、前年同月-12.6）と前月と比べ 1.8pt 悪化した。各地域において、多くの旅館業者が台風による宿泊キャンセルの影響を受け、施設稼働率が下がった状況が見られた。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：高野・中村〕

＜平成30年8月期 業種別業況DI推移表＞



	H29.8	H29.9	H29.10	H29.11	H29.12	H30.1	H30.2	H30.3	H30.4	H30.5	H30.6	H30.7	H30.8
DI値（製造業）	0.0	0.3	0.9	-0.9	-1.8	-1.8	2.7	4.8	-3.9	1.0	5.9	2.0	-5.2
DI値（建設業）	-8.1	-4.0	-8.1	-10.8	-13.5	-5.4	13.5	0.0	-2.9	8.8	2.9	0.0	0.0
DI値（小売業）	-21.6	-4.3	-11.7	-15.3	-18.0	-16.2	-20.7	-17.1	-16.7	-16.7	-8.8	-18.7	-18.7
DI値（サービス業）	-12.6	-4.7	-16.2	-16.2	-14.4	-10.8	-13.5	-7.6	-14.7	-13.8	-14.7	-11.8	-13.6
DI値（全業種平均）	-10.6	-3.2	-8.8	-10.8	-11.9	-8.6	-4.5	-5.0	-9.6	-5.2	-3.7	-7.1	-9.4

＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】（食料品製造業・繊維工業・機械金属業）

- ・一部、製造業の受注は順調であり、夜間操業等の対応を行う企業もある。（伊豆）
- ・天候不順の影響による生鮮品の仕入価格の上昇から採算が悪化している。（富士駿東）
- ・仕入単価が増加傾向にある。（中部）
- ・繊維工業は横ばい。製造業全体として、人手不足に悩む企業が依然として多い。（中東遠）
- ・新車販売の好調により、機械金属の受注が安定している所もあるが、原材料高による採算悪化が懸念される。（西遠）

【建設業】

- ・台風被害による修繕受注等が増えている。（伊豆）
- ・新築・リフォームの需要が増えているが、猛暑が続き、作業員の健康に配慮した施工が必要となり、工期遅れが発生。（富士駿東）
- ・山間部の受注は減少しているほか、資材の価格高騰により採算は悪化している。（中部）
- ・住宅関係を中心に需要は安定している一方、猛暑による工期遅れを解消するため、増員を図りたいが、外注先の確保にも苦慮している。（中東遠）
- ・台風災害の復旧工事が例年より多い。（西遠）

【小売業】（衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業）

- ・食料品については、猛暑の影響で生鮮品の販売価格が上昇した影響から売上が減少。（伊豆）
- ・エアコン需要は好調だが、猛暑、台風による来店客数の減少から食料品は不調。（富士駿東）
- ・今月もエアコンの需要は相当なものがあり、受注から施工まで数週間を要するケースもあった。（中部）
- ・猛暑、台風の影響から生鮮品の価格が高騰し、販売が伸び悩んだ。また、秋冬にかけても値段が下がらないのではとの不安も聞かれる。（中東遠）
- ・菓子小売業は気温と湿度の高さから客足が悪いと感じられる。（西遠）

【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

- ・台風の影響で直前キャンセルが多くあり、売上が減少した。（伊豆）
- ・合宿の予約が台風により直前でキャンセルとなり稼働状況が落ちた。（富士駿東）
- ・人手不足により客室のフル稼働に至っていない。（中部）
- ・台風が多く来てキャンセルがあり売り上げに影響した。（中東遠）
- ・台風の通過に伴い、客の安全を守るために予約を断る旅館業者もあった。（西遠）

小規模企業景気動向調査（平成30年8月末）

1.食料品製造業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-21.9	-5.9	悪化
売上	-3.1	5.9	減少
仕入単価	21.9	26.5	低下
採算	-12.5	-11.7	悪化
資金繰り	-6.3	-8.9	好転

2.繊維工業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-6.3	-5.9	悪化
売上	-9.4	-8.8	減少
仕入単価	9.3	11.8	低下
採算	-12.5	-5.9	悪化
資金繰り	-6.3	-2.9	悪化

3.機械金属業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	12.5	17.7	悪化
売上	15.7	26.5	減少
仕入単価	34.4	32.4	上昇
採算	3.1	8.8	悪化
資金繰り	6.3	11.8	悪化

4.建設業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	0.0	0.0	不変
売上	9.4	-5.9	増加
仕入単価	21.9	26.5	低下
採算	-12.5	-23.5	好転
資金繰り	-9.4	-11.7	好転

5.衣料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-25.0	-23.6	悪化
売上	-18.8	-20.5	増加
仕入単価	-6.3	-2.9	低下
採算	-15.7	-20.6	好転
資金繰り	-15.6	-11.8	悪化

6.食料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-21.8	-23.5	好転
売上	-15.6	-29.5	増加
仕入単価	25.0	29.4	低下
採算	-28.1	-29.5	好転
資金繰り	-6.3	-11.8	好転

7.耐久消費財小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-9.3	-8.9	悪化
売上	18.8	0.0	増加
仕入単価	15.7	17.7	低下
採算	0.0	0.0	不変
資金繰り	-6.3	-8.9	好転

8.旅館業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-6.2	0.0	悪化
売上	-9.4	-3.0	減少
仕入単価	25.0	20.6	上昇
採算	53.2	-8.8	好転
資金繰り	-18.8	-8.9	悪化

9.洗濯業

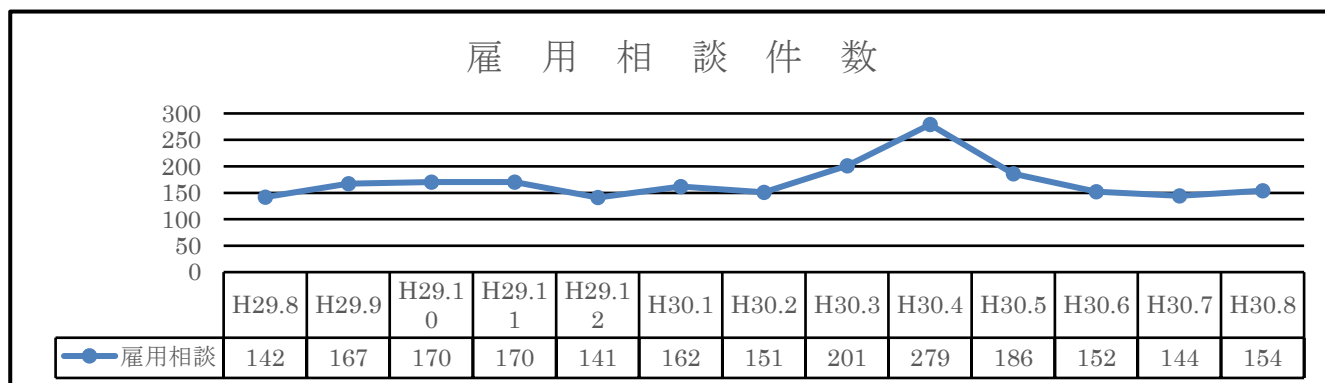
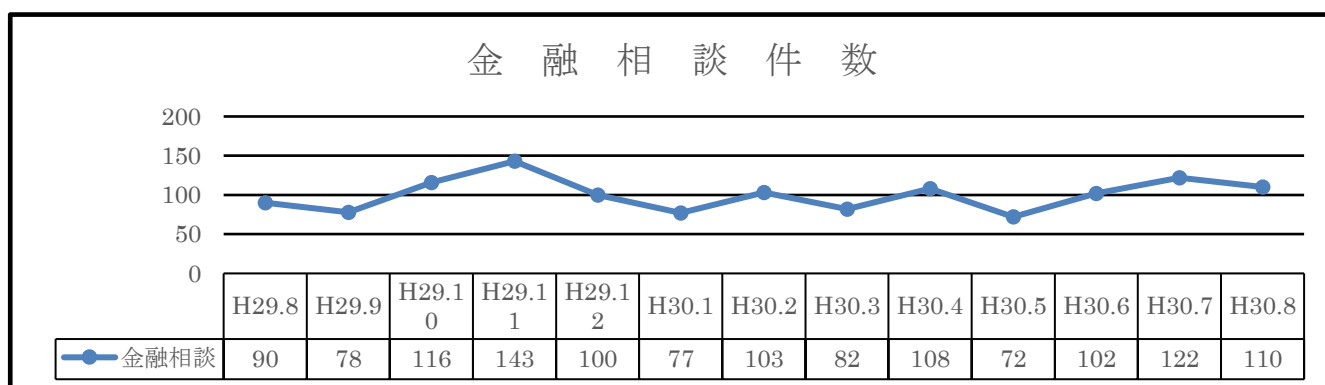
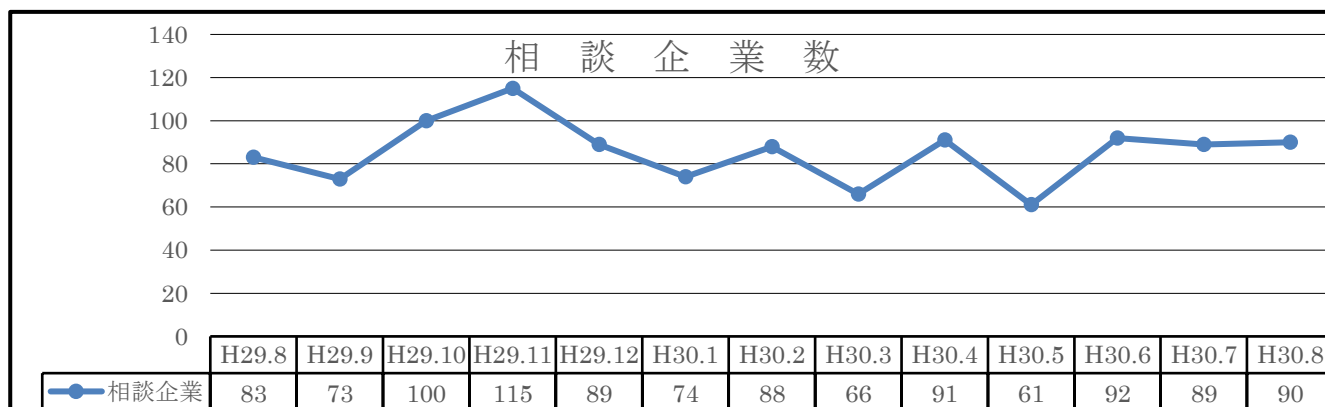
	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-28.2	-29.4	好転
売上	-12.5	-8.8	減少
仕入単価	9.4	5.9	上昇
採算	-12.5	-5.9	悪化
資金繰り	-12.5	-8.9	悪化

10.理美容業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-6.3	-5.9	悪化
売上	3.1	2.9	増加
仕入単価	0.0	0.0	不変
採算	3.2	3.0	好転
資金繰り	0.0	0.0	不変

## 金融・雇用相談実績月次報告(平成 30 年 8 月期)

内容別内訳 (※ 1 件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	90	89	1
【金融相談件数】	110	122	-12
新規融資（借換えを除く）	68	89	-21
既存債務の借換え	37	28	9
借入れ条件変更	0	0	0
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	5	5	0
【雇用相談件数】	154	144	10



## 【金融相談】

金融相談件数は、110件と前月(122件)に比べ12件減少した。新規融資に関する相談が大きく減少した一方、既存融資の借換えに関する相談が9件増加している。

### ＜経営指導員コメント＞

- ・法人化に伴う営業車両購入の相談があったほか、創業等、多岐にわたる相談があった。(伊豆)
- ・工作機械等の設備投資にあたり、補助金のつなぎ融資に関する相談が目立つ。(富士駿東)
- ・ものづくり補助金活用等、補助金に関連した設備資金借入の相談がある。(中部)
- ・既存債務の借換えに関する相談が見られたが、春頃に比べ、金融相談は減少している。(中東遠)
- ・借換えに関する相談が多い。ものづくり補助金に申請したいが、設備投資にあたっての融資内諾が得られず断念するケースも見られた。(西遠)

## 【雇用相談】

雇用相談件数は、154件と前月(142件)に比べ10件増加した。慢性的な人材不足への対応として行政と連携した就職相談会を開催する動きが増えている。また、高齢者や外国人技能実習生への採用対象拡充のほか、賃上げ等の雇用条件見直しを図る等、人材確保に苦慮する傾向が窺える。

### ＜経営指導員コメント＞

- ・宿泊関係の従業員不足が深刻化する中、雇用保険の資格喪失手続きも増えた。(伊豆)
- ・キャリアアップ助成金の相談があったほか、人手不足に対応するため、外国人技能実習生の受入に関する相談が増加している。(富士駿東)
- ・求人を行っても応募がない状況が続いている。当商工会では行政と連携した企業面談会(就職相談会)を11/18に開催し、企業の人材確保を支援する。(中部)
- ・高齢者や外国人雇用に関する相談があった。また、当商工会では行政と連携した「ミニ面接会」を9/25、10/25に開催し、企業の人材確保を支援する。(中東遠)
- ・人材を確保するため、賃上げ等の雇用条件見直しに関する相談があったほか、高齢者雇用にあたっての助成金活用についての相談があった。(西遠)

## 【その他商工会管内に関するコメント】

- ・8/1にオープンした体感型カエル館「KawaZoo」が好調。館内に飲食店を有していないことから、周辺飲食店の売上増加に繋がっている。(河津町)
- ・9/30に「産業祭」を社会福祉協議会「ふれあい広場」と同時開催する。(小山町)
- ・静岡県立大学生による逸品フィールドワークを実施しているほか、観光客向け逸品カレンダーを制作している。(沼津市)
- ・11/3, 10, 17に富士市産業支援センターとの共催により「創業塾」を開催する。(富士市)
- ・蒲原地区に地元NPOによる「宿場交流館」がオープン。館内には、会員事業所も出展する特産品販売コーナーを設置している。(静岡市清水)
- ・地域振興、経営改善事業を目的に、8/1より「KAWANE PASSPORT」第2弾を発行。(川根本町)
- ・9月に浜北中心部を歩いて魅力を発信するウォーキング事業を実施する。(浜北)
- ・竜ヶ岩洞は前年比10%増の観光客が訪れているほか、龍潭寺は大河ドラマの効果もあり、大河ドラマ放送前よりも観光客が増えている。(奥浜名湖)
- ・湖西市主催「湖西おいでん祭」が8/25に開催され、会員事業所が出店、商品PRを行った。(湖西市)